

# 真宗総合研究所 研究紀要

14

1996

大 谷 大 学

目次

李華年譜稿	河内昭円	1
ヒューマンニズムの再生と文化の伝承——教育が見据えるもの——	岩田宗一	35
真宗保育の実践と研究枠組み	佐賀枝夏文	47
『選択集』と『摧邪輪』——念仏観を中心として——	安藤文雄	61
一九九五(平成七)年度研究所報告		77
真宗大谷大学建築に関する覚え書	門脇健	1
日本思想の歴史的総合的研究	大河内了義	11
中世における哲学という概念と名前	小浜善信	13
哲学(思想)としての儒教・日本の近世儒学研究素描	辻本雅史	37
イギリス経験論と現代アメリカ哲学	富田恭彦	57
現代思想と哲学的精神——時間性と他性—— <i>Temporalité et alterité</i>	水野和久	69
高木顕明に関する研究——資料及び略年譜について——	泉惠機	103
「正倉院文書『大日古』対照表」及び「『開元釈教録』入蔵録索引」の作成	宮崎健司	137

# ANNUAL MEMOIRS OF THE OTANI UNIVERSITY SHIN BUDDHIST COMPREHENSIVE RESEARCH INSTITUTE

1996

Volume 14

---

A Memorandum of Architecture of the Shinshu-Otani University <i>KADOWAKI Ken</i>	1
The Comprehensive Study of the History of Japanese Thought <i>OKOCHI Ryogi</i>	11
Über den Begriff und Namen “Philosophie” im Mittelalter <i>OBAMA Yoshinobu</i>	13
A Sketch of Studies on Edo Confucianism in Japan <i>TSUJIMOTO Masashi</i>	37
British Empiricism and Contemporary American Philosophy <i>TOMIDA Yasuhiko</i>	57
La pensée contemporaine et l’esprit philosophique <i>MIZUNO Kazuhisa</i>	69
A Study on Takagi Kenmyo : Material and Biographical Sketch <i>IZUMI Shigeki</i>	103
A Comparative Table of the <i>Shosoin monjo</i> of the <i>Dainihon Komonjo</i> and the Index Numbers of the <i>Kaigen Shakkyoroku</i> <i>MIYAZAKI Kenji</i>	137
<i>Senjakusyu</i> and <i>Zaijarin</i> : on the View of Nembutsu <i>ANDO Fumio</i>	61
A Practice of Shinshuhoiku and Field of Study <i>SAGAE Natsufumi</i>	47
Resuscitation of Humanism and Transmission of Traditional Culture : as an Educational Purpose <i>IWATA Soichi</i>	35
A Chronological Sketch of LI HUA 李華 <i>KAWACHI Shoen</i>	1

---

Reports	77
---------	----

## 編集後記

本号には、「一般研究」の成果として、一九九四年度・一九九五年度にわたって研究された成果として、「日本思想の歴史的総合的研究」(代表者・大河内了義教授)からの研究会報告、「唐代釈教文の研究」(代表者・河内昭円教授)から河内昭円氏の論文、また一九九五年度の成果として「仏教保育研究」から岩田宗一、佐賀枝夏文両氏の論文、以上の共同研究の成果と、安藤文雄、泉惠機、宮崎健司の三氏の個人研究の成果を掲載することができた。

指定研究の成果の一端として、「大学史編纂研究」から、門脇健氏の研究報告をいただいた。「大学史編纂研究」は、東京巢鴨における真宗大学開校以来百年を迎えるにあたっての大学史編纂の具体的作業として、図録編纂を行っており、一九九七年度には刊行の予定である。

現在、真宗総合研究所における研究は、それぞれ大学独自の特色を生かしつつ、新しい状況に対応すべく望まれている。電算化、国際化の問題、基礎資料の作成、大学所蔵文献の調査・研究・活用など研究所に課せられていることは多くある。本紀要は、昨年度の研究成果の報告であるが、特に地道で着実な積み重ねが将来の大谷大学の研究の内実を決定していくであろうから、お互いの研究意欲を喚起し、大学の研究蓄積の一助となれればと思う。

(F・A)

### 大谷大学真宗総合研究所研究紀要 第14号

1995(平成7)年度研究報告

1997(平成9)年3月31日発行

編集 大谷大学真宗総合研究所  
代表者 所長 友田孝興

装丁印刷 平楽寺書店

発行 大谷大学真宗総合研究所  
〒602 京都市上京区寺町通今出川上ル二丁目  
Tel. 075-212-5500 Fax. 075-212-5501